

記者発表資料 1枚

平成26年8月12日
福島県土木部河川整備課

公共土木施設の災害査定の結果について

平成23年発生東北地方太平洋沖地震により被害を受けた公共土木施設（河川・海岸・道路・橋梁）の災害査定が終了しましたので、その結果をお知らせします。

今回の災害査定は、8月4日（月）から8月8日（金）までの日程で行いました。

1 平成23年災第37次査定の結果概要

- 東日本大震災の査定は平成23年から通算37回目、今年度は2回目。
- 査定対象は、県が管理する河川・海岸・道路・橋梁及び、双葉町の管理する橋梁。
- 災害査定の結果、12件の被害箇所を確認し、約98億円の復旧額を確定しました。
- 東北地方太平洋沖地震の累計は、件数で3,199件、復旧額で約1,902億円となりました。

平成23年度決定分	査定箇所	2,694件	復旧額	約1,135億円
平成24年度決定分	査定箇所	341件	復旧額	約399億円
平成25年度決定分	査定箇所	134件	復旧額	約235億円
平成26年度決定分	査定箇所	30件	復旧額	約133億円

2 今後の予定

- 災害査定を受け、復旧額が確定した箇所の工事発注に向けた準備を進めます。
- 今後とも、住民の一時帰宅の主要路線等、地域要望が強い箇所において、除染工程との調整を図りながら実施してまいります。

【問い合わせ先】

土木部 河川整備課
（担当者）主幹兼副課長 平野 功
電話 024-521-7644 内線 3585
FAX024-521-7952